

令和8年3月定例会  
一般質問補足資料  
10番 井上真砂美

**資料** ①史跡公園 鳥居建て民家

柱、梁、桁の骨組みが神社の鳥居形に似ているところから命名されている。土間と部屋の間で大黒柱がなく広く開口している。縄文・弥生時代の竪穴式住居に起源があると言われている。



②竪穴住居 一般に竪穴住居は主柱4本建てで1室であるのに、大地遺跡では3本2列の柱穴が見られ、内部が2室に進化したといえる。さらに進化したものが鳥居建て住居と言われている。



③内部 土間と板の間があり、土間にはクドがあり、板の間には炉・床の間が設えてあり、季節に合わせた掛け軸や花を飾る。



④ 史跡公園 鳥居建て民家内の炉



水差し  
茶碗  
茶碗  
棗(なつめ)  
く  
茶杓(ちゃしゃ)  
茶筌(ちやせん)  
柄杓(ひしゃく)

「日常と非日常の狭間」

樂吉左衛門 初めて茶の湯に臨んだ時のことは忘れられない。

聖なる空間としての露地を通り、手を洗い、口をすすぎ、身を清めて、躡り口を越える。薄闇と薄光。光は青い霧状になって極小の空間を満たしている。炉ではほんのり赤く燃えている。僕の魂は確かに日常世界を越えてゆく。略 僕は未来に茶の湯を繋げたい。

※1 待庵があり、長次郎茶碗があり、それを見て感動する人がいる限り、茶の湯は滅びない。いやきっと茶の湯は新たに生まれ変わるだろう。略 ※1 「待庵」利休作の茶室

## 資料； わくわくする「まちづくり」の仕掛け

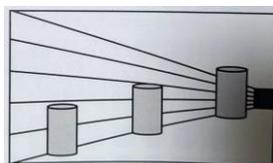
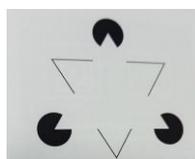
### ・3Dアート

(特定の角度から見ると平面に描いた絵が立体的に飛び出してみえるだまし絵の一種)

・トリックアート (目の錯覚を利用して平面の絵画を立体的に見せたり見る角度によって印象が変わるように描かれた不思議なアート)

・アナモルフォーシス (特殊な角度や円筒鏡などの視点を変えて見ることで歪

んだ像が正確に見える「歪像画(だまし絵)」の技術



### ・名神高速道路橋脚アート 壁・道路アート







